

Coca-Cola®

消費税増税対応計画



一般社団法人全国清涼飲料工業会の方針と一貫するコ カ・コーラシステムの方針

全清飲は消費税転嫁にあたって、自販機の端数処理においては、切り上げを選択しましたが、消費者から適正な転嫁と理解されるよう、また消費者の信頼を得られるよう、必ずしも全ての商品を10円切り上げるわけではないこと、各社毎に全体として消費税率の引き上げ幅の適正な転嫁となるよう、さまざまな対策をとることなどの方針を決めました。ただし本体価格は、各社が決定します。

2013年11月22日 一般社団法人全国清涼飲料工業会
消費税『転嫁・表示カルテル』を届出・転嫁拒否などの相談・通報窓口設置のお知らせニュースリリースより





コカ・コーラ・イーストジャパン株式会社
常務執行役員 営業本部広域チェーン営業統括部長

佐藤一仁

4月1日以降すべてのチャンネルにおいて増税分の適正な転嫁を実施

お取引先様

(小売店、コンビニエンスストア、スーパーマーケットなど)



新たに消費増税分を転嫁

自動販売機

機械的な特性により基本的に
＼+10 単位で価格を改定

適正な転嫁を実現するために、さまざまな施策を展開



4月1日以降、自動販売機では既存製品を基本的に10円値上げ



185g 缶

消費者に新たな価値をお届けする増量新パッケージの導入



無糖茶製品500ml PET
525mlに増量



「ジョージア」ヨーロピアン
ブラックボトル缶
275mlから 290 mlに増量

- 「い・ろ・は・す」天然水555ml PET自動販売機価格据え置き
- 小容量低価格製品の展開開始



4月1日以降も自動販売機における販売価格を据え置き



「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」250ml缶の展開開始（自販機展開価格110円）



「ジョージア エメラルドマウンテン」170g缶の展開開始（自販機展開価格110円）

電子マネー利用可能な自動販売機における 価格プロモーション

4/1以降、
一律-5円の価格プロモーション*を実施

*対応可能な機種にて実施



スケジュール

各施策は4月1日以降順次展開

取引先商談

2014年2月

すべてのチャネル
において消費増税
分を適正に転嫁

2014年4月1日
0:00より

自動販売機における
転嫁施策および
新製品、新パッケージの
継続展開

2014年4月1日以降